

長寿・安心・くまもとプラン

第9期

熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画

令和6年度（2024年度）～令和8年度（2026年度）

熊 本 県

目次

第1章 計画の策定に当たって	1
1 計画策定の趣旨.....	2
2 計画の位置づけ.....	5
3 計画期間.....	7
4 計画の進行管理.....	7
5 高齢者福祉圏域の設定.....	8
第2章 高齢化の現状と将来推計	10
1 人口構造の推移と将来推計.....	11
（1）年齢3階層別に見た本県の人口.....	11
（2）高齢化率等の比較（熊本県、全国）.....	12
（3）高齢者世帯数の将来推計（熊本県、全国）.....	13
（4）平均寿命と健康寿命.....	14
（5）介護保険制度の実施状況.....	15
第3章 計画の目指す姿	18
1 計画の目指す姿.....	19
2 基本理念.....	20
（1）高齢者の尊厳の尊重.....	20
（2）高齢者の社会参加と自立支援の推進.....	20
（3）利用者本位の視点の重視.....	21
（4）住み慣れた地域での安全・安心な生活.....	21
3 令和22年度（2040年度）の介護サービス見込み量等の推計..	22
（1）主な介護サービス見込み量の推計.....	22
（2）介護サービス給付費の推計（高齢者福祉圏域ごと）.....	29
（3）保険料の推計（高齢者福祉圏域ごと）.....	30
（4）介護人材の需給推計（県内全域）.....	31

第4章 重点目標と重点分野・主要施策..... 32

1	重点目標.....	33
2	重点分野・主要施策.....	34
(1)	高齢者が元気で活躍する社会の実現と自立支援の推進.....	35
	①地域・社会活動の推進.....	35
	②いきがい就労の促進.....	36
	③健康寿命の延伸に向けた健康づくり・介護予防の推進.....	37
	④地域リハビリテーションの推進・地域包括支援センター等の 機能強化.....	39
	（地域リハビリテーション体制の充実）.....	39
	（地域包括支援センター等の機能強化）.....	40
	⑤地域生活の基盤整備.....	42
	⑥見守りネットワークの構築.....	43
(2)	認知症施策の推進.....	45
	①医療体制の整備 （認知症医療・介護体制の充実・強化）.....	46
	②介護体制の整備.....	48
	③地域支援体制の整備及び社会参加の充実.....	49
	④高齢者の権利擁護・虐待防止の推進.....	51
(3)	在宅医療の充実と在宅医療・介護連携の推進.....	54
	①訪問診療・訪問看護等の在宅医療の提供体制の充実.....	54
	②在宅医療と介護を支える多職種連携の促進と市町村支援.....	56
	③ICTを活用したネットワークの構築と活用推進.....	60
(4)	多様な住まい・サービス基盤の整備.....	61
	①多様なサービス基盤の整備促進.....	61
	②個室・ユニットケアの推進.....	63
	③特養等における医療・看護サービスの推進.....	64
	④多様な住まいの確保.....	64
(5)	介護人材の確保と介護サービスの質の向上.....	67
	①多様な介護人材の確保・育成.....	67
	②介護現場の生産性向上と定着促進.....	69
	③市町村と連携した指導・監査等の充実.....	70
	④介護給付の適正化に向けた市町村支援.....	71

(6) 災害や感染症への対応.....	83
①要配慮者の被害防止対策と被災者への支援.....	83
②感染症に対応したサービス提供体制の整備.....	84
3 数値目標.....	86
第5章 サービス量の見込み.....	89
1 サービス種別ごとのサービス量を見込む際の基本的な考え方 .	90
2 サービス量等の見込み.....	92
資料編.....	121
1 計画策定の体制.....	122
2 計画策定の経過.....	123
3 パブリック・コメントの結果.....	124
4 第8期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・ 安心・くまもとプラン）の実績の概要（令和3年度（2021年度） ～令和4年度（2022年度）実績ベース）.....	125
5 施設・居住系サービス等の圏域別整備計画.....	132



「高齢者が住み慣れた地域で健やかに暮らし、 みんなで支え合う“長寿で輝く”くまもと」に 向けて

全国有数の長寿県である熊本県は、県民の3割を超える方が高齢者という超高齢社会に入っています。

これまで本県では、高齢者が医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築を目指して、介護サービス基盤の整備をはじめ、介護人材の確保や、人口比で14年連続日本一を達成している認知症サポーター養成等の施策に取り組んできました。

また、自然災害や新型コロナウイルス感染症等の経験を踏まえ、災害や感染症への対策も推進してきたところです。

今後、本県の高齢者人口は令和7年（2025年）頃をピークに減少すると予測されますが、それとともに生産年齢人口も大きく減少するため、高齢化率の上昇は続く見込みです。また、後期高齢者人口は令和17年（2035年）頃まで増加すると予測されており、今後も介護ニーズは増加することが見込まれます。

このため、第9期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・安心・くまもとプラン）では、地域包括ケアの深化・推進に向け、介護予防等の自立支援、在宅医療や介護、生活支援サービスの一体的な提供体制の整備、認知症に対応する体制の強化、地域の実情に応じた介護基盤の整備や介護現場の生産性向上等を進めるとともに、高齢者の社会参加や災害・感染症への対応も引き続き推進していくこととしております。

こうした取組を通じて、第9期計画の目指す姿である「高齢者が住み慣れた地域で健やかに暮らし、みんなで支え合う“長寿で輝く”くまもと」を目指して参りますので、引き続き関係する皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、この計画の策定にご尽力いただきました熊本県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会保健福祉推進部会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見とご協力をいただきました皆様に心から感謝を申し上げます。

令和6年（2024年）3月

熊本県知事 蒲島郁夫

